



実践テーマ

美術館と連携して彫刻作品をPodcastで紹介するのに必要なことがらを電子黒板で学ぶ。

授業の進め方、デジタルテレビ等活用の仕方

- 導入：電子黒板上に美術館ビデオPodcastを提示し、作品ガイドとしての活用を知る。（興味・関心を高める）
- 展開：・実際の展覧会の中で作家や作品についての情報を提供することができる。
（作品解説についてのポイントを知る）
・美術館Webページで作品や作家について学ぶ。（自分たちが紹介する作品についての情報を収集する）

本時の展開

主な学習活動		
学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	・「ドラマティック・コレクション～ドラマを綴るのはあなた～」Podcast映像（動画①）を見ることにより、美術館の作品ガイドとしてiPodコンテンツの活用の例を知る。	●ポータブルマルチメディアプレーヤー
展開	・Podcastを活用する（動画②）ことにより、より多くの人に美術館の収蔵作品や展覧会情報を知ってもらうことができる。 ・美術館のWebページ（静止画）で個々の彫刻作品について学芸員の解説を見る。	●美術館の作品ガイド（Webコンテンツ） ●MOCAS Podcasting 札幌芸術の森美術館
まとめ	・美術館学芸員の指導により、自分たちで野外美術館の魅力をPodcastで紹介していく。	●ポッドキャスト



ポータブルマルチメディアプレーヤーで映像を視聴



電子黒板にWebコンテンツを表示



美術館の魅力を「ポッドキャストイング」（映像配信）する

生徒の反応・効果

- ・美術館の作品ガイドとして動画コンテンツを利用する事で興味・関心を高まった。
- ・実際に学芸員と作品を鑑賞しながら、作品解説のポイントを指導してもらうことにより、理解を深めることができた。

活用のポイント

- ・動画コンテンツによる作品解説を鑑賞することによって、教室でも展覧会の作品鑑賞をすることができる。
- ・映像メディアに興味・関心がある生徒が多く、動画コンテンツの制作を通して美術作品に興味関心を持つことができる。

※Podcast(ポッドキャスト)とは、Web上で音声や動画のデータを公開する方法で、ポータブルマルチメディアプレーヤーやパソコンを介して利用する。